「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート(A: 裁量有)

													記入E	3 令和 2	年	7月1日					
事 業 名 称 子ども家庭支援センター運営費 [子ども家庭支援センター運営事業]]									
予算科目 款 3					民生費	ŧ	項	2	J	電福祉費		目	4	子	育て支援費		事業番号 1				
III,	業	の種別		市単独	. ✓ 補									あり)	•						
担	当岩	部署・課長	名		子育	て支援 課 子ども家庭支援センター						係	課長名 新海 隆								
この	仕	事は、どの) 【於	拖策】(の課題を解	決する	らため	の手	段です	 すか。				施	策 番 号 2 一						
「旅	"午	名】 児童神	戸かり	の推進	:										合計画書 59						
L /JU									1 ① の対象数や量を、あ				(ページ)								
	_			_			か。 ごもと関わる関係		機	引多女	家奴で重な、めらん			796の(刈家指標)							
1 この	関。									○歩から1	7歳までの児童人口				(全和2年1日1日)						
															· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
	ค	① をどの	よう	た状態	態にしたい	のです	か。	簡潔	 !に]	2 2 の均											
	子。	どもを安心し								② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)											
	る。 子(身とす	ちに健々	かに成長す	こ成長する。					│ √行事参加者、講座参加者、出張ひろば参加者、交流スペース										
仕						, 30		7	兄童家	家庭	相談の	相談と	成し Jistaid、 文加ス・、 ス 人数								
事																					
の目	8				ましたか。					3 ❸をどのくらい行いましたか(活動指標)											
的	行	事(誕生会、 わになぁれ	. ≡.	ニプール O歳児	し、クリス [、] 親子集まれ	7ス会、 1) . 子	ミニば	重動 事座.	#:												
	芸、わになぁれ!、O蔵兄親子集まれ)、子育で講座、出													7. 旧亲索庇坦							
	施。事		す、ī	节報、 7	ホームペーミ	・ムページ、チラシ等で周知 → 行事、チ育(講座、出5 ・ムページ、チラシ等で周知 → 談の開催回数								いろに	は、文派人へ	. — ,	、 冗里多庭阳				
	し	ている。																			
	_				<u> </u>		\G =	+ O/T	BE OF	ı	\\/ = \			一							
				_	単位	過去2年 平成29年度実績				317	当該年度 平成31年度実績			成果目標							
	<u> </u>															17和0年及日孫					
2	X	讨象指標		の数値		13,729				13,31		316	316								
指	F	成果指標	Б	の数値	i 人	14,223,0			14,004.0	0 125		13,59	93.0		_						
標の	1:	ル本1日1示 				14,225.0		14,004.0			10,000.0		0.0	."							
		コ t=	②の目標値																		
推移		目 標							国交付	助金製											
				_		692		677		33.37.5					—						
	ì	舌動指標	[3	の数値						660											
		事 業 費	費 (実績)		円	17,244,559		15,		15,045,648			3 ※人件費の所要人業		ー 対は、基本的には						
	財源	一般財源	-般財源			6,509,608			6,		7,693,681			→ ※人件費の所要人数は、基本的には 「人」で表わしますが、一時的な仕事							
		特定財源			円	10,734,951		8,		7,351,96											
3		(うち										一 さい。 _ 人件費(再任用職員以外)									
経費	人件	所要人数(人	5.0					į			年間単価は、 時間単価は、	4,300 円								
貝	費	所要人数(人	1.0		4.4		44 EEO C			で計算してく	くださ 2成3	ごさい。 成30年度決算数値。								
	日 安	職員人件事		41,265,000			41,	<u> </u>	41,550,00			(退職手当組合	金、共済費も含む。)								
	Ě	職員人件費 事業費-	円円				3,		56,595,648												
	(+貝 T 14		01,5	29,0	559	59,	491,591		50	,090,0	040							
4					+																
環境	(2)環境の変化																				
境恋																					
変化	半 行	3/21年度 っている。	に父 また	流人へ こ、相	ヘー人を拡! 談資質のだ	-スを拡張。平成25年度から育児相談保育士(臨時職員)を1名増員し、保育士3名体制で 後質の向上を図るため、平成26年度からスーパーバイザーを講師に招き、職員と事案検討										TISA体制で 員と事案検討を					
等	13) ている。よた、柏誠負責の向上を図るため、平成20年度がらスーパーバイリーを講師に指さ、職員と事業検討・ 行っている。平成31年度から専門相談として、週2回、臨床心理士を業務委託により配置。																				

事	業	名	称		子ども	:家庭支持	援センタ	アー連営費	し 子ども	5家庭支援	長セン	ノター連営	事業」		
担当	当部署	• 課 🛚	長名		子育て支持	爰	課	子ども家	庭支援セン	ター	係	課長名	新泊	∄ β	全弘
5市	この仕 識につ		して、	平成31	年度中に	寄せられ	た市民	議会等の	意見、また	こ、市民	•サ-	-ビス利用	者等の実	!態や	その意
民等の意見	当建物は建築後30年以上が経過しており、元来児童施設として設計されていないことから、乳幼児の子育て支援に相応しい設備及び環境(空調・固定遊具等)の整備が求められている。こうした中、議員から建物に花等を配置することによる環境改善のご意見があり、入口に鉢植えや寄せ植え等の季節の花を設置した。														
	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、 取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)														
6	✓ ∄	なり組ん	だ	取組手	取組手法:②(要保護児童対策地域協議会)⑧(市民他ボランティアの登録)										
市民協		なり組ま	ない	①共催	手法の種類 ②実行委 提供・情報	員会・協			④事業委託)⑦後援・)		
働	(2)令	和2年	度に向け	ナ、さら	に適した	茘働の形	態とす	るために「	考え」「気	気付いた」	点				
	(2) 令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 ②協議会の目的である「要保護児童の支援を適切に実施する」ことを推進するため、児童福祉法に基づく迅速・的確な情報提供等連 携強化を図る必要がある。効果的な研修活動等の開催により援助の標準化を構築していく。														
	(1)平/	或315	丰度に誤	果題とし	た内容(「平成3	O年度に	こ実施した	土事」の振	返りシー	-ト7	'課題(3)	を転記)		
	令和元年10月から児童相談所との連携方法(東京ルール)が変更となり、子ども家庭支援センターの役割・業務の更なる増大が見込まれる。このため、引き続き子ども家庭支援センターの人員体制及び組織体制の見直しが必要である。														
7	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。														
課題	子ども家庭支援センターの人員体制及び組織体制の見直しについて要望を行ったところ、令和2年度から事務担当の再任用職員1名が配置された。また、地域活動室の保育士3名のうち1名が臨時職員から嘱託職員に配置換えとなった。														
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)														
								に伴い、今 人員体制及び					業務の更	なるは	曽大が見
8	施策	貢献划	(沅)	この仕		<u></u>	(基本計	一画)に掲	げる課題の	の解決手	- 段に	なってい	るか。)		
	施策名	: 児	童福祉(の推進											
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □)		
	(1)仕	事の方	i向性(「7 課	題(3)	 」の課題	及び「	8 施策貢	献状況」を	を踏まえた	こ具体	 k的な改革	改善案	など	<u>')</u>
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □														
9		内容	_	E14	MB.1.	,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	_								
今後の方	毎年、 化を図			が増加し	している中	」、虐待に	防止や早	型期発見等(りため取組	みが求め	られ [:]	ており、阝	関係機関と	この)	重携強
白	(2)上	记(1)0	の取組に	あたり、	克服すべる	き問題点	、必要な	〕 調整•準備	等						
性	関係機 検討し			ってい。	ー くための要	保護児	童対策地	地域協議会に	こついて、	会議の運	堂方:	法等の改善	事による材	幾能引	進化を